

ひらぽう



第29報（令和元年8月）

今月のコラム

はじめまして。四月から実習で“ひらぽ”に参加させていただいている山崎と申します。

突然ですが、皆さんはカンガルーを食べたことはありますか？僕は、高校2年生の時に食べました。どうか“可哀そう”と言わないでくださいね。食べたのには、“あひるの空”というバスケット漫画を読んで、どうしてもダンクをしたくなったから、というちゃんとした理由があります。そこで、ダンクをするには、つまりジャンプ力を上げるには、ジャンプしている動物を食べればいだろうという、クレイジーな理論を打ち出しました。そのために、わざわざオーストラリアから冷凍のカンガルー肉を取り寄せました。獣臭さがすごいので浴びるほどオリーブオイルをかけ、雑菌が怖いので燃えるほど過熱処理しました。味は、脂肪が少なくサッパリしていましたが、決して美味しくはないです。さて、肝心のダンクですが、カンガルー肉を食べると並行して跳躍力UPのトレーニングをしていましたが、結局、足首を捻挫してしまい、“カンガルーの肉を食べてダンクしよう計画”は終わりを迎えました。しかし、時を経て令和元年。僕は現在、野球のピッチングの球速を上げようと、日々トレーニングに励んでいます。球速を上げるには、どんな動物を食べればいいのか模索中です。

そんな僕ですが、“ひらぽ”の活動として、妖怪“ノツチ”探しを企画しました。ノツチというのは、野山の守り神のような妖怪です。実は枚方にゆかりがあるらしく、今回は、ノツチが住むと言われる禁野車塚古墳まで探検に行きました。参加してくださった方々の命を、隊長として守る決意を固め、いざ現地に行くと、線路や住宅に囲まれた小さな雑木林が姿を現しました。ノツチがいそうな場所を報告するよう、隊員に伝え、各々が探検へ。そして、帰ってきた隊員からそれぞれ報告を聞くと、隊員には、繊細で個性的で、なんとも魅力的な感性があることが分かりました。その感性こそが、ノツチの実体かもしれません。

果たして、ノツチは、どんな姿をしているのでしょうか。大きいのでしょうか。小さいのでしょうか。

どこに現れるのでしょうか。

はたまた、どんな味がするのでしょうか。

それが分かるのは、もう少し先かもしれませんが、ゆっくり探していきたいものです。



☆講座・イベントのお知らせ☆

ひとりで背負わず
みんなでいっしょに
考えませんか

～ひきこもりや不登校の
子ども・若者の自分らしい
自立にむけて～

～子ども・若者支援のための市民講座～

さまざまな生きづらさを感じている若者やその家族が、相談できる
場所が枚方にはあることをお届けする講座です。

日時：9月14日(土) 13時～

場所：ラポールひらかた 4階 大研修室

第1部 講演『自分らしい自立へのステップ～ひきこもり支援の現場から～』

藤村 泰王 さん(NPO 法人淡路プラッツ・精神保健福祉士)

第2部 枚方市での相談・支援窓口の紹介

枚方市ひきこもり等子ども・若者相談支援センター
枚方市自立相談支援センター
北河内地域若者サポートステーション
あおい教育支援グループ
枚方市不登校・ひきこもり家族会連絡会

それぞれの窓口の様子を
紹介するブースや、
他の窓口の資料コーナー
もあります！



～ひきこもり UX 女子会～

ひきこもり状態にあったり、対人関係の難しさを感じているなど、さ
まざまな生きづらさを抱えている女性自認の方を対象に、当事者
会を開催します。

大阪府内6都市の内、枚方開催は下記のとおり。

日時：10月5日(土) 14時～

場所：ラポールひらかた 4階 大研修室

第1部 ひきこもり経験者の「体験談トーク」

第2部 当事者・経験者のみの「グループトーク」

運営：(一社)ひきこもり UX 会議

※詳細は、子ども総合相談センターまで。ホームページにも掲載しています。

～発行元・お問い合わせ先～

枚方市ひきこもり等子ども・若者相談支援センター（枚方市子ども総合相談センター **となとな** 内）

電話：050-7102-3228 / 相談専用電話：072-843-2255 / FAX：072-846-7952